

# ハイポネックス® 業務用製品カタログ

## 鉢物専用肥料 プロミック® 錠剤 PROMIX®



スタンダードタイプ

遅効きタイプ



※写真はすべて実物大です。

大粒 約4.5g φ20mm  
2g 約2.0g φ13mm  
中粒 約1.5g φ13mm  
小粒 約0.8g φ10mm  
ミニ 約0.5g φ10mm

### ■特長

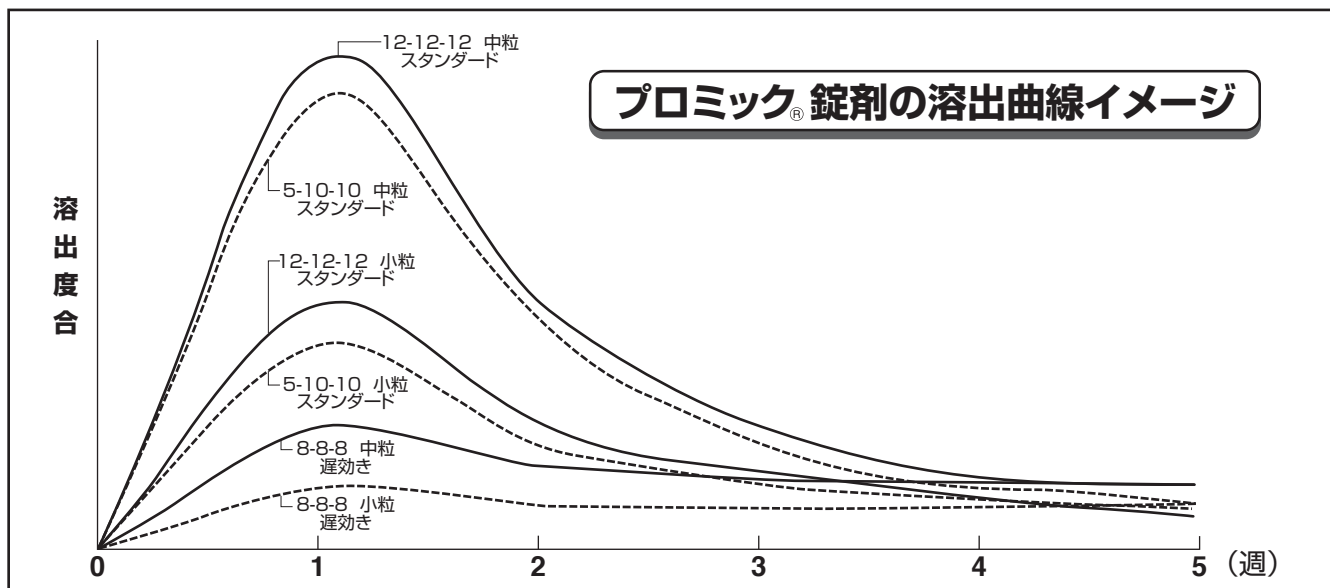
- 鉢物専用の置肥錠剤肥料です。
- 鉢花、花壇苗、野菜苗、ハーブ、花木類など幅広く使用できます。
- 植物の生育に必須の成分をバランス良く配合しています。
- 植物の種類、栽培方法に合わせて各種サイズ並びに以下の異なるタイプを使い分けることができます。
- スタンダードタイプ**は溶出が異なる数種類の肥料成分からなり、施肥初期から後期まで段階的に溶出し植物に吸収されます。
- 遅効きタイプ**は高温期育苗などの植物の生育に適するように、初期溶出を低く抑え穏やかに効きます。
- 一錠の重さがほぼ均一のため、鉢ごとの施用分量が一定となり、均一な鉢生産を促します。  
また、施肥量を誤ることが少なく、施肥管理が容易で施肥の省力化に適しています。

ケース重量	種類	成分	サイズ	日本肥料登録保証値(%)						分析値(%) カルシウム	入数(1ケース当り)
				窒素	リン酸	カリ	マグネシウム	マンガン	ホウ素		
9.3kg	スタンダード	12-12-12	大粒・中粒・小粒	12	12	12	1.0	0.10	0.05	8.47	大粒：約 2,000錠 中粒：約 6,000錠 小粒：約 11,400錠
		8-12-10	中粒・小粒	8	12	10	1.0	0.10	0.05	12.63	
10kg	スタンダード	5-10-10	中粒・小粒	5	10	10	1.0	0.10	0.05	17.47	
	遅効き	8-8-8	2g・中粒・小粒・ミニ	8	8	8	1.0	—	—	12.94	
		6-9-9	中粒・小粒	6	9	9	1.5	—	—	13.29	

### ■施肥量・肥効期間

鉢・ポットサイズ	スタンダード			遅効き			
	大粒 (約4.5g)	中粒 (約1.5g)	小粒 (約0.8g)	2g (約2.0g)	中粒 (約1.5g)	小粒 (約0.8g)	ミニ (約0.5g)
2.5号	—	—	—	—	—	—	1錠
3号	—	—	1錠	1錠	1錠	1錠	1~2錠
4号	—	1錠	1~2錠	1錠	1錠	1~2錠	1~3錠
5号	—	1~2錠	1~3錠	1~2錠	2錠	2~3錠	—
6号	—	2~3錠	3~5錠	—	—	—	—
6~8号	1~2錠	—	—	—	—	—	—
おすすめ一例	大鉢シンビジューム クレマチス、バラ ハイビスカスなど 花木類	花壇苗 3.5寸 ポット栽培 ハーブ シクラメン仕上	花壇苗 3寸 ポット栽培 ハーブ シクラメン仕上	花壇苗 ポット栽培 ポットハボタン イチゴポット育苗	夏場 花壇苗 3.5寸 ポット栽培 シクラメン育苗	夏場 花壇苗 3寸 ポット栽培 シクラメン育苗	シクラメン育苗 ガーデンシクラメン
肥効期間	1か月半~2か月	1か月~1か月半	3週間~1か月	2か月~2か月半	1か月半~2か月	1か月~1か月半	3週間~1か月

# ハイポネックス® 業務用製品カタログ



## ■施肥方法

- ① 鉢土の表面に置きます。  
土の中に埋め込むと、溶出量が急激に高くなる場合もありますので、鉢土の表面に置いてください。
  - ② 施肥の目安は植えつけ後約2～3週間経過し、根が十分に活着したころが適しています。  
根が弱っている時の施肥は控えてください。
  - ③ 植物の葉や茎に直接触れないように施肥してください。  
触れた部分が肥料焼けを起こす可能性があります。
  - ④ 水は施肥後、2～3回は鉢底から流れる程度に株元から与えます。  
その後の灌水は4～5回に1回は鉢底から流れる程度に与えると、鉢内の肥料成分が均一になります。  
底面給水で栽培する場合、灌水は施肥後2～3回は鉢底から流れる程度に株元から与え、その後底面から給水させます。
- 肥効特性は植物の種類、生育状態、気象条件、用土、灌水方法などにより左右されるため、施肥量、肥効期間は多少異なる場合もあります。  
また底面給水の場合、鉢内での肥料成分の流亡が少ないため、肥効期間は多少長くなります。  
上記の表は一つの目安としてお考えください。
- 施肥にあたっては一度お試しのうえ、施肥量・施肥間隔をお決めください。

## 注意



- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 子供の手の届かない所で保管してください。
- 施肥量は目安ですので、お試しのうえ、お使いください。施肥量は、植物の種類、生育状態、気象条件、用土、灌水方法などにより異なります。
- 土の中に埋め込むと、溶出量が高くなる場合がありますので、鉢土の表面に置いてお使いください。
- 使用後は密封し、直射日光や湿気を避けて保管してください。
- 農薬と混合すると化学変化を起こすことがありますので、別々にお使いください。
- 強いアルカリ資材(石灰類等)とは、混合しないでください。
- 使用済みの空袋は放置せず、適切に廃棄してください。

「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混合は行わないこと。

株式会社 **ハイポネックス ジャパン**  
農芸プロダクツ

大阪/〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-9 TEL 06-6396-0801  
東京/〒156-0052 東京都世田谷区経堂2-6-6 TEL 03-3428-7000

ホームページ <http://www.hyponex.co.jp>

詳しい使用方法またはこのカタログに掲載されていない商品につきましては、上記にお問い合わせください。

# 持続肥料 プロミック<sup>®</sup>錠剤 イチゴ用

イチゴポット苗生産用置肥 10kg 入り

中粒・小粒の2種類



## ■ 特長

- プロミック<sup>®</sup>錠剤イチゴ用 1 粒に、イチゴの生育に必要な窒素、リン酸、カリ、マグネシウム(Mg)、カルシウム(Ca)などの必須の成分をバランスよく配合し、必要な葉数の確保とクラウンの充実を促します。
- 均一な重量の錠剤置肥なので、使い方が簡単で、施肥作業の労力を減らせます。
- プロミック<sup>®</sup>錠剤イチゴ用は、中粒(約1.5g)で窒素が約120mg、小粒(約0.8g)で約64mg含まれており、均一な生育でそろいの良いポット苗生産に役立ちます。
- プロミック<sup>®</sup>錠剤イチゴ用は、溶出スピードが異なる数種類の緩効性成分からなり、高温期、多灌水の夏場の施肥に適するよう、初期溶出を抑えゆるやかに安定して肥料成分を溶出します。
- 肥効期間は小粒で約4~5週間、中粒で約5~6週間です。施用後約1週間で効果が表われ、その後はゆるやかに持続します。株つくりと花芽分化をバランスよく促します。

## ■ 肥料成分

日本肥料登録保証値(%)				分析値(%)
窒素(N)	リン酸(P)	カリ(K)	マグネシウム(Mg)	カルシウム(Ca)
8	8	8	1.0	12

## ■ 施肥量

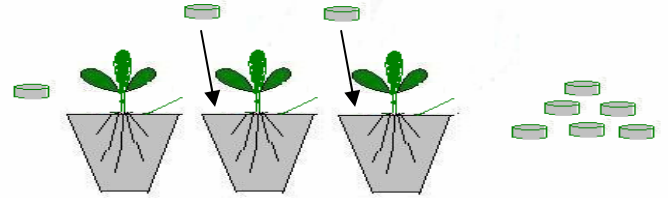
ポットサイズ	プロミック錠剤サイズ	施用量(1ポット当たり)	内容量(粒数)10kg 当り	肥効期間
2.5 寸以下	小粒(約 0.8g)	1錠	約 12,000 粒	4~5週間
3.0~3.5 寸	中粒(約 1.5g)	1錠	約 6,400 粒	5~6週間

※施肥量は目安です。施肥にあたっては一度お試しのうえ施肥量をお決めください。

## ■ 施肥方法

- ①ポットの土の表面に置きます。  
土の中に埋め込むと、溶出量が急激に高くなる場合もありますので、鉢土の表面に置いてください。
- ②根が十分に活着した後から置肥を始めて下さい。  
根が弱っている時の施肥は控えてください。
- ③希望する肥効切れの時期から肥効期間を逆算して施肥します。

## (1) 肥料やりのタイミングとイメージ



①鉢受けしてから、根がしっかり動き出すまで様子を見ます。活着促進効果の高い液肥ピートース 20-20-20 を薄目 (3000~4000 倍) で与えると効果的です。

②根がしっかり張ってきてから、プロミック®錠剤イチゴ用を1ポットに1粒与えます。

## (2) プロミック®錠剤イチゴ用 施肥の事例

